

先生のための

海の学び旅

日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

応募
締め切り
2017年
1月16日
(月)

定員
20名
応募多数の場合は
抽選

実施日
2017年

2月11日(土)~12日(日)
1泊2日・雨天決行

© SENREI / ONAGAWA days

地域に根ざした特色
ある教育、特色ある
学校づくりについて、
海をテーマにカリキュ
ラム・マネジメント」
の実現を一緒に考え
ませんか？

お問い合わせ

日本財団海洋チーム

担当 / 川路、青木、勝俣

電話 : 03-6229-5152

FAX : 03-6229-5150

E-mail : m_kawaji@ps.nippon-foundation.or.jp

現在の女川港



震災当時の様子



今回の教員研修は、「新しいスタートが世界一生まれる町」をスローガンに東日本大震災からの復興に取り組む女川町にて行います。

漁業体験や水産関連施設の視察、海洋教育をテーマにしたワークショップ、東日本大震災からの復興の道筋を巡る「海の学び旅」となっています。

教員研修
防災の視点からの
海洋教育を考える
復興のトップランナー
女川を舞台にして

ナビゲーター

宮城教育大学附属防災教育未来づくり総合研究センター

小田隆史 特任准教授

外務省専門調査員、日本学術振興会特別研究員PD、お茶の水女子大学シミュレーション科学教育研究センター助教などを経て2013年より現職。都市社会地理学をベースに近年コミュニティ防災などにも関心をもつ、東北大学博士（環境科学）、専門地域調査士。現在、東北地理学会幹事長。



講師

東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター

日置光久 特任教授

専門は、理科教育カリキュラム開発。広島大学大学院教育学研究科博士課程後期単位取得退学。広島大学教育学部助手、広島女子大学生活科学部助教授、文部省初等中等教育局小学校課教科調査官、国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官、文部科学省初等中等教育局視学官を経て、現職。



参加費・お申し込み方法など、詳しくは裏面をご覧ください。

主催 日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

共催

東京大学海洋アライアンス
海洋教育促進研究センター

笹川平和財団
海洋政策研究所

後援 女川町
Onagawa Town

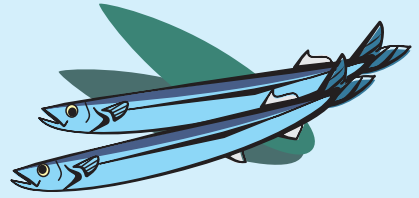
女川町教育委員会

協力 女川町観光協会

先生のための海の学び旅 防災の視点からの海洋教育を考える 復興のトップランナー女川を舞台にして

2月11日(土)		2月12日(日)	
10:10	仙台駅東口ペDESTリアンデッキ集合 女川町へ移動 仙台市内被災地視察 車内レク 小田隆史氏 「防災の視点からの海洋教育」	7:15	チェックアウト 高度衛生管理型魚市場視察 朝食 「浜のかあちゃん食堂」
12:30	昼食 女川原子力PRセンター視察 養殖漁場見学と震災当時の語り 津波対応型冷凍冷蔵庫「MASKAR(マスカ)」視察 カタル国からの支援で建設。マイナス30℃の世界を体感 講演 日置光久氏 「海洋教育とアクティブ・ラーニング型学習との連携の可能性」 ワークショップ①	9:00	水産加工場視察 女川水産業体験感「あがいんステーション」 サンマの昆布巻製造体験・女川井づくり体験(昼食) 女川駅前商業エリア自由散策
18:30	夕食・懇親会	13:00	講話 女川町教育長 村上善司氏 講演 佐藤敏郎氏 元女川第一中学校 防災主幹教諭。 現在NPOキッズナウ、NPOカタリバ等で活動。 ワークショップ②
20:30	トレーラーハウス宿泊村 「El Faro(エルファロ)」着	16:00	仙台へ移動・バス内にて活動の振り返り
		18:00	仙台駅着・解散

開催日時	2017年2月11日(土)～2月12日(日) 1泊2日
参加費	お一人様 18,000円(バス代・宿泊・食事・懇親会費・テキスト代・保険代・消費税込)
募集人員	20名 申込締切:2017年1月16日(月) 応募者多数の場合は抽選となります。当選者のみEmail又はTELにて1月18日(水)までに通知いたします。
参加条件	全国の小・中・特別支援学校、教育委員会等の教員
開催場所	宮城県牡鹿郡女川町全域
集合場所	仙台駅東口ペDESTリアンデッキ集合 集合時間:10:10まで
応募方法	下記必要事項を明記の上メールにてご応募下さい。 メール受付:日本財団海洋チーム 担当/川路 m_kawaji@ps.nippon-foundation.or.jp 【件名】先生のための海の学び旅申し込み 【本文】①名前(ふりがな) ②性別 ③年齢 ④役職 ⑤所属校・所在地 ⑥連絡先(ご本人に連絡がとれる電話番号) ⑦その他(配慮が必要なことや特別な事情により一人部屋を希望の方) ※男女別3人1部屋を基本としています。



参加に当たってのご注意

◆漁業体験で、船に乗って養殖漁場を見学します。動きやすい服装、はき慣れた靴、防寒着を用意してご参加ください。 ◆参加中に取材を受けることがあります。◆天候および気候等により、行程・内容を一部変更する場合があります。 ◆研修終了後に、報告書(活動の振り返りや感想、指導案など)を提出していただきます。 ◆代理店との情報共有について。当選者の応募情報は、今回の教員研修企画の代理店である株式会社ノースジャパンツアーズと共有し、必要な対応に利用させていただくことをご了承ください。 ◆海洋教育については、海洋教育パイオニアスクールプログラム <https://www.spf.org/pioneerschool/> を参考にしてください。 ◆出発20日前からキャンセル料が発生します。 ※当日無連絡で不参加の場合はキャンセル料が100%となります。ご注意ください。

お申し込みのご案内(お申し込みいただく前に、この旅行条件とご注意を必ずお読みください) ※詳しい旅行条件を説明した書面を用意していますので、事前に確認の上お申込みください。

- 企画旅行契約
この旅行は、株式会社ノースジャパンツアーズ(宮城県石巻市蛇田字下谷地52 宮城県知事登録旅行業 第2種-174号)(以下「当社」といいます)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます)を締結することになります。
- 旅行のお申込み及び契約の成立
(1)お申込書に所定の事項を記入し、お申込金を添えてお申込みいただきます。お申込金は、「旅行代金」または「取消料」「違約料」の一部として取扱います。
(2)当社は、電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段(以下「電話等」といいます)による旅行契約の予約のお申込みを受け付けることがあります。この場合当社が電話等による旅行契約の予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内にお申込書とお申込金を提出していただきます。この期間内にお申込書とお申込金を提出されない場合は当社は予約はなかったものとして取扱います。
(3)旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、お申込金を受領したときに成立するものとします。
- 旅行代金の支払い
旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって10日目に於ける日より前にお支払いいただきます。
- 旅行代金に含まれるもの
旅程に明示した運送機関の運賃、宿泊費、食事代、旅行取扱料金及び消費税等諸税。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)
- お客様による旅行契約の解除
お客様は、下記に定める取消料をお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。

取消日	出発 20日・10日前	出発 9日・7日前	出発前日	出発当日	旅行開始後 無連絡不参加
取消料	旅行代金の 20%	旅行代金の 30%	旅行代金の 40%	旅行代金の 50%	旅行代金の 全額

- 旅行内容の変更
当社は旅行契約の締結後であっても、天災地変・気象条件、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、当初の運行計画によらない運送サービスの提供、官公署の命令など、当社の関与し得ない事由により、パンフレットに記載した旅行日程に従った旅行の安全且つ円滑な実施が不可能となり、または不可能となる恐れがわく場合は当該旅行の実施を取り止めるか、またはお客様にあらかじめ連日やに当該事由が当社の関与し得ないものである理由及び当該事由との因果関係を説明して、旅行日程、旅行サービスの内容その他、旅行契約の内容を変更することがあります。但し、緊急の場合においてやむを得ないときは、変更後に理由をご説明致します。
- 旅行代金の変更
(1)当社は利用する運送機関の適用運賃・料金が、著しい経済情勢の変化等により通常想定される程度を大幅に超えて改定されたときは、その範囲内で旅行代金を変更することがあります。その場合は、旅行出発日の前日からさかのぼって起算して15日目に於ける日より前にお客様にその旨を通知します。
(2)前項の事由により旅行内容を変更したことによって旅行の実施に要する費用が増加するときは、運送・宿泊機関等が当該サービスの提供を行っているにもかかわらず、運送・宿泊機関等の座席、部屋その他の諸設備の不足が発生したことによるものを除き、その範囲内において旅行代金を変更することがあります。
(3)旅行内容が変更され、旅行実施に要する費用が減少したときは、当社はその変更差額だけ旅行代金を減額します。
- 保険について
保険に加入希望の方は、別途お申込みください。
- 旅行条件・旅行代金の基準
この旅行条件は平成28年12月1日現在を基準としております。旅行代金は平成28年12月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しております。

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関しご不明な点があれば、ご連絡なく取扱い管理者にお尋ね下さい。